

株式会社コミュニティタクシー(岐阜県多治見市)

設立 平成15年1月20日

資本金 2,500万円

株主数 72名

事業内容 一般タクシー

貸切バス

乗合バス

便利屋事業

社員数 67名(パート含む)

車両数 タクシー21台

バス10台



タクシー・バスで“みんなの足”に、便利屋で“みんなの手”に

地域公共交通のあり方を交通基本法とともに考えるシンポジウム

1 町内に2つの乗合事業で補助金ゼロの持続可能な施策に

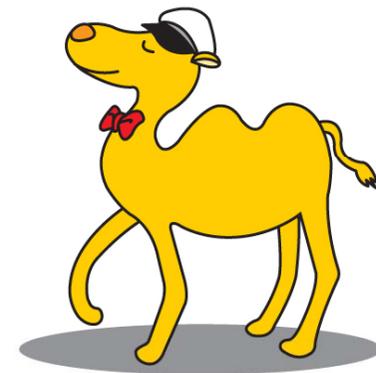
市之倉トライアングルバス

+

古虎溪よぶくるバス

株式会社コミュニティタクシー

代表取締役 岩村龍一



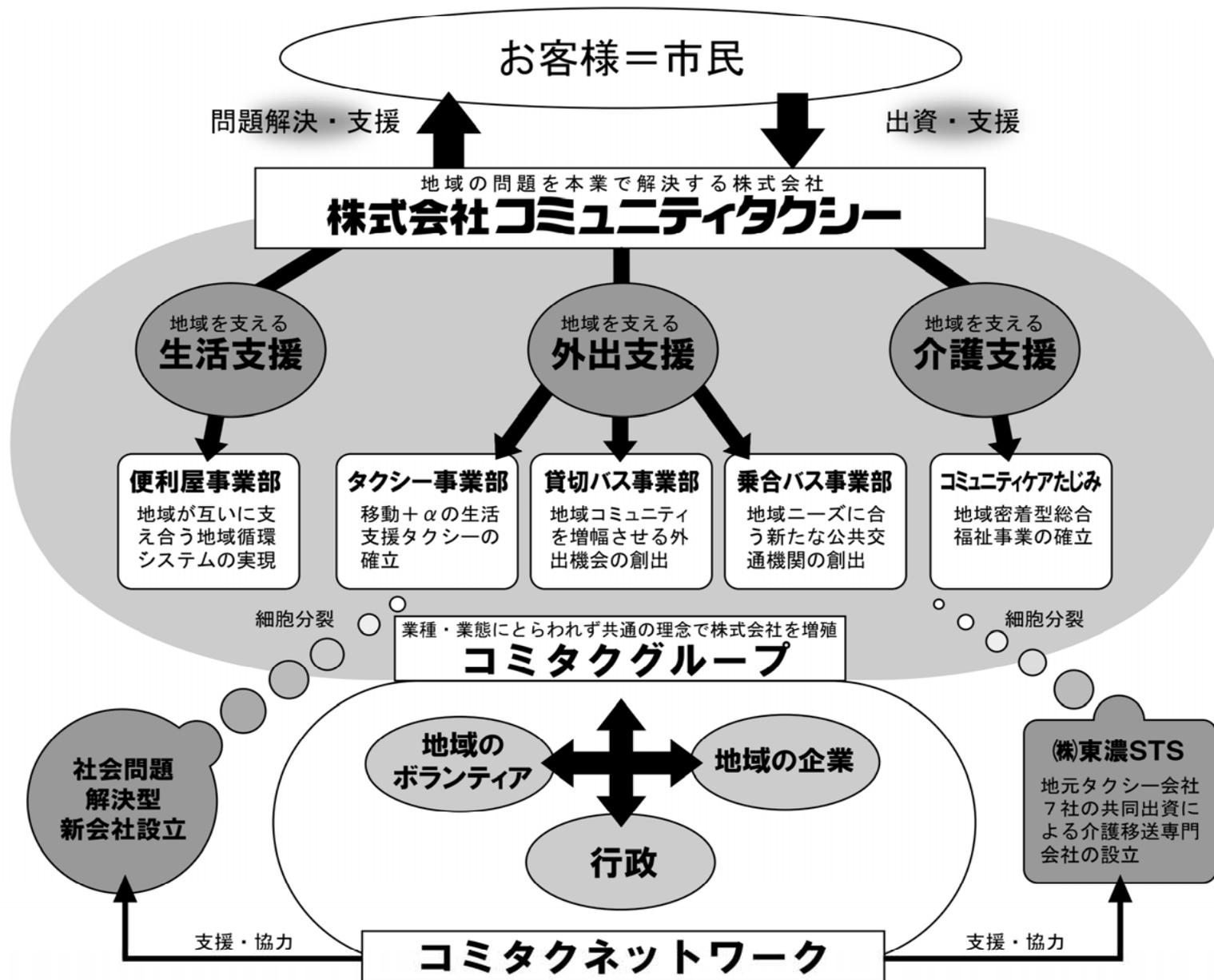
会社概要

- ◆ 本社所在地 多治見市大原町5-9 9-3
- ◆ 設立日 平成15年1月20日
- ◆ 資本金 2,500万円
- ◆ 事業内容 タクシー、貸切バス、乗合バス、便利屋サービス、人材派遣事業
- ◆ 社員数 60名（パート29名）
- ◆ 車両数 タクシー21台、バス10台
- ◆ 市民タクシー構想の元、株主72名で設立

経済産業省「ソーシャルビジネス55選」受賞

中小企業庁「JVA2006地域貢献賞」受賞

タクシー・バスで“みんなの足”に、便利屋で“みんなの手”に

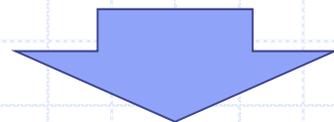


岐阜県多治見市の概要

- ◆ 名古屋市の北東約35Km、人口12万人、高齢化率22%の典型的なベットタウン。
- ◆ 地場産業（陶磁器・タイル）の衰退に比例して、名古屋圏への通勤人口が増加。
- ◆ 盆地形状にあり、四方の山の上に新興住宅街が開発され、団塊の世代が住宅購入、一気にシルバータウン化されることが懸念。
- ◆ 自家用車が生活の前提。路線バス会社1社、タクシー会社4社（150台）、市外へはJRで。

乗合事業開業までの経緯 1

- ・開業前に考えた⇒もっと安く、もっと便利な公共交通はできないか。
- ・ポイントは4つ、乗合制・地域限定・定額・ドアtoドア。



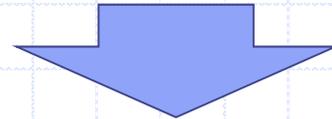
市内乗降限定の月極定額会員制乗合タクシー

前例なし、法的に合致せず、そんなものできない！？

一般タクシーで開業⇒貸切許可取得

乗合事業開業までの経緯 2

- ・平成18年、道路運送法改正。
- ・住宅団地と市街地を結ぶ「多治見市新交通システム」を市に提案。



- ・「持続可能な社会づくり」施策に則り、3年間限定で運行経費の1/3を補助。

市内最南端、住宅と旧市街が混在する市之倉町をモデル選定

市之倉トライアングルバス運行開始

乗合バス事業

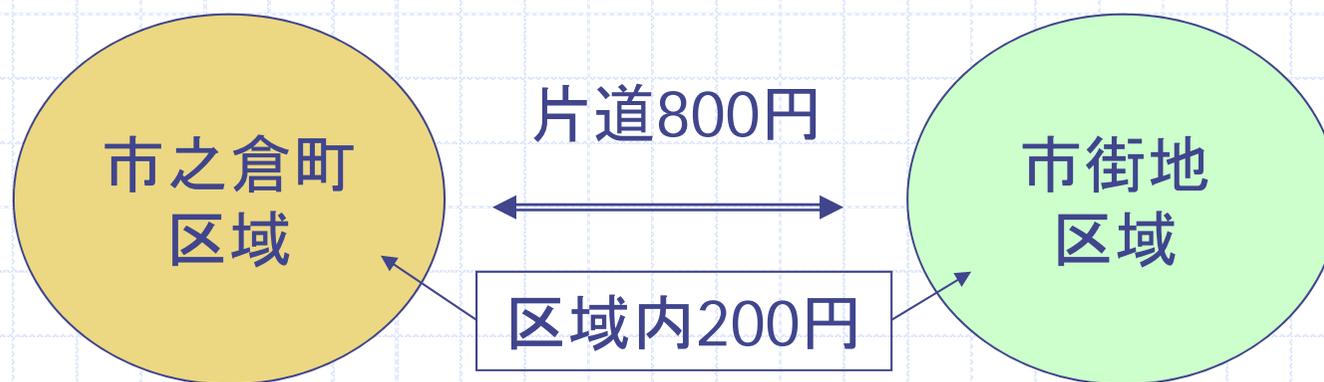


市之倉トライアングルバス(15人乗)

市之倉トライアングルバス

不定期不定路線 区域限定乗合タクシー

①会員制②事前予約③乗降地域限定④ドアtoドア

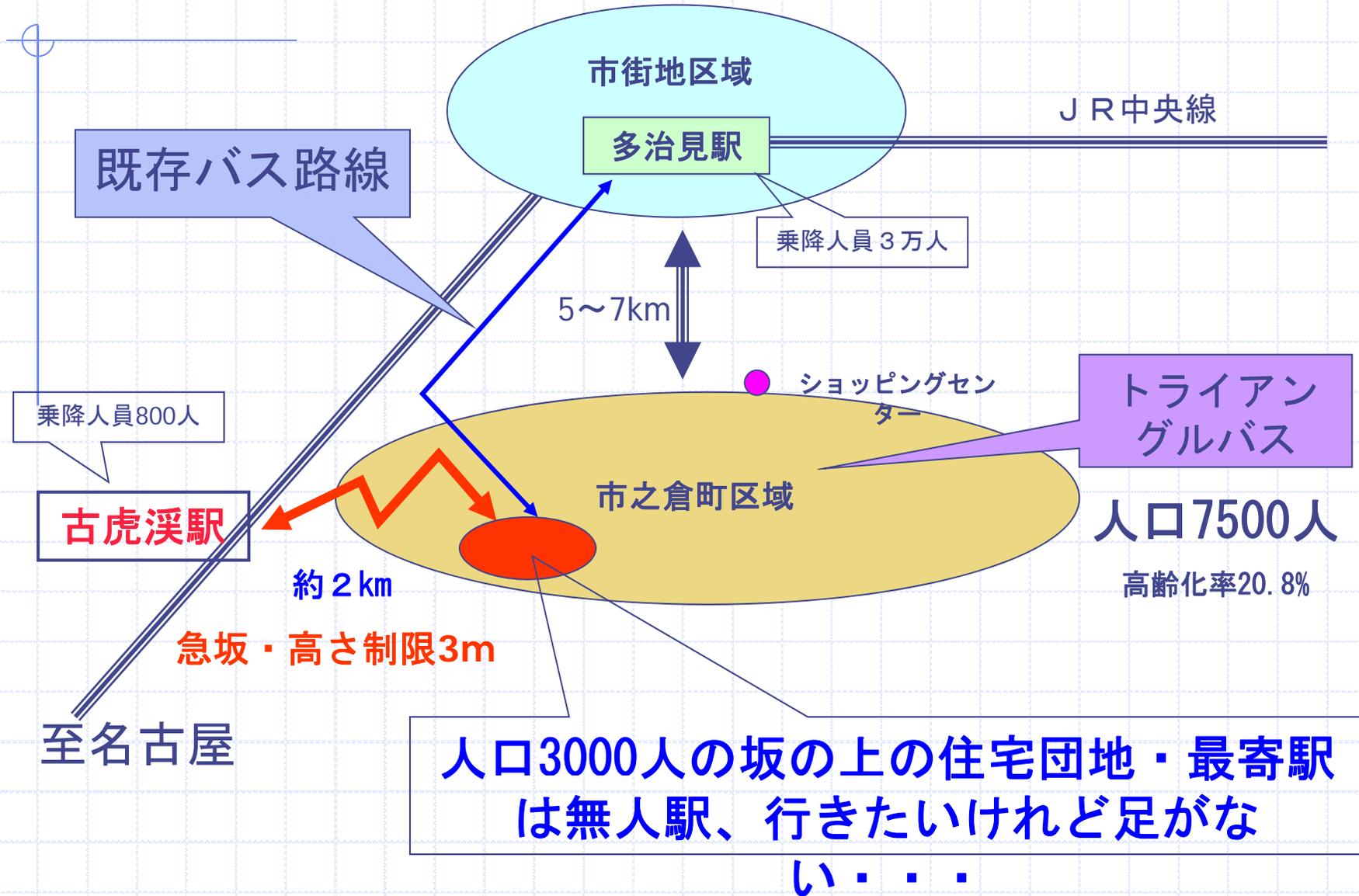


平成19年4月運行開始、高齢者の買物・通院の足に。

3年間で補助金打切り、赤字転落。さあ、どうする!?

補助金なしで自立型乗合事業はできないか

町内に小さな団地がありました・・・



古虎溪よぶくるバス



初期投資費用350万円一発補助(平成22年11月運行開始)

市之倉ハイランド⇔古虎溪 循環型“区域運行”

会員制、朝・夕夜のみ運行、片道200円

ミーティングポイント、運行時間の目安を設定

補助金なしの自立型乗合事業のくしみ

市之倉トライアングルバス + 古虎溪よぶくるバス

朝

昼

夜

よぶくるバス

トライアングルバス

よぶくるバス

※同一町内でふたつの乗物を組合せて収支改善。

※ドライバー、車両の兼用でコストダウン。

※許可は、事業計画の変更（区域拡大）。

補助金なしの自立型乗合事業のくしみ

	トライアングルバス	よぶくるバス
主な移動の目的	買物・通院	通勤・通学
主な利用客	高齢者	会社員・学生
片道運賃単価	区域内200円 区域間800円	200円
乗降場所	自由	ミーティングポイント
1日平均利用数	40人	230人
月額運賃収入	35万円	100万円
運行	土日祝休み	日祝休み

行政、住民、事業者のトライアングルの重要性

三者が一体となった時、きっと知恵が生まれる

他人事ではない
企画の主演！

住民

従来は・・・
市がやるならタダか100円があ
たりまえだろ！それなら乗るよ。

民間活力を導入
し橋渡し役を！

行政

専門知識を発揮
し企画提案を！

事業者

従来は・・・
予算が付いたらやるけど、お金が無
いとムリ。民はあてにならないし。

従来は・・・
市が赤字補填してくれ
るなら走ってやるよ。

言いたいことは…

**補助金ありきで新しい公共交通が
生まれるはずがない！**

しつこいですが

**当社は、現在、1円の補助金も
いただいておりません。**

**こんな事例があることを、ぜひ
知っていただきたいと思いました。**

最後に・・・



問題提議

行政・住民・事業者の意識を変え
前向きに地域交通を考える！

過疎化の問題？ 福祉の問題？
交通問題と混同せず考える！

持続可能な社会づくりで
よりよい日本を創りましょう！